

# 大泉町教育研究所 適応指導教室 「あゆみ教室」



- 開設 平成12年6月開室  
□代表者職氏名 所長 岡田 健児  
□所在地 〒370-0518 大泉町城之内四丁目2番1号  
□電話/FAX TEL・FAX共通 (0276)63-8626

## 1 運営の目的

心因性要因等による不登校児童生徒に対して、継続的な学習活動やさまざまな体験活動を通じた適応指導をすることで、自立と学校復帰を目指す。また保護者に対しての相談・支援をすることを目的とする。

## (2) 開室期間

- 1学期 4月 8日～ 7月19日  
2学期 8月29日～12月24日  
3学期 1月 7日～ 3月26日

\* (原則として長期休業中は除く。ただし、家庭訪問・教育相談及びチャレンジ活動、学習指導・宿題支援は実施する。)

## 2 令和6年度職員の構成・分担

職員	業務内容
所長	総括
指導主事	総務、事業、指導、助言
相談員(3)	教育相談・訪問指導、 通室児童生徒指導支援
指導員(2)	指導計画、 通室児童生徒指導支援

## (3) 日時程

時間	主な活動内容
9:00～9:25	来室
9:30～9:45	朝の会 朝読書
9:45～10:50	学習タイム①・休憩(20分)
10:50～11:35	学習タイム②
11:35～12:30	昼食 清掃
12:30～13:10	ウォーキング・ラジオ体操
13:30～15:00	体験活動(日替わり午後活動) 創作・農作業・スポーツ・ボランティア・町内 施設利用など。ほかに下記のような内容で月 1回のチャレンジ活動
15:00～15:30	通室日記の記入 退室

## 3 入室対象及び受け入れ状況

### (1) 入室対象

- ・大泉町立小中学校に在籍していること。
- ・心因性の要因等により登校しない・登校したくてもできない状態にある児童生徒で、小集団での人間関係づくりや学習活動、体験活動が必要な児童生徒であること。
- ・教育研究所での教育相談を継続する中で通室が適当と認められた児童生徒であること。

### (2) 受け入れ状況(令和5年度)

小学生6名 中学生9名 計15名

## 4 令和6年度開室状況

### (1) 開室日時

学校の授業日

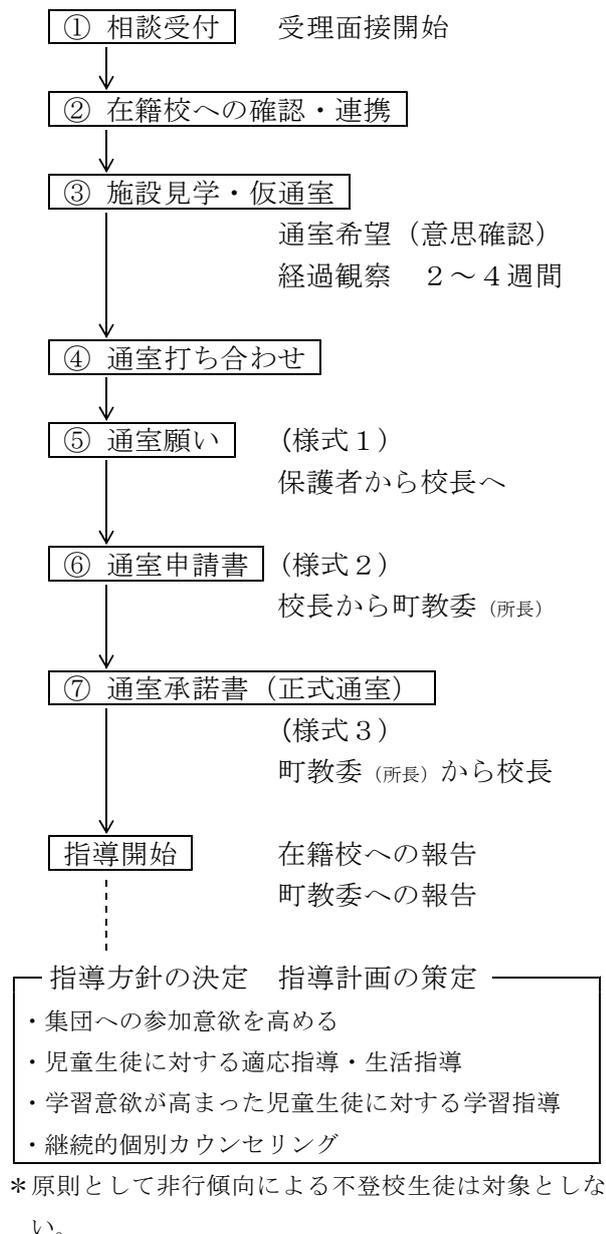
午前9時30分～午後3時30分

### (4) 主な行事予定(令和6年度)(チャレンジ活動)

5月	金山ハイキング
6月	スポーツ交流会
7月	足利 名草・松田川ダム ハイキング
8月	ぐんま昆虫の森で体験学習
9月	調理実習
10月	渡良瀬遊水地サイクリング
11月	電車(バス)体験
12月	餅つき
1月	木工体験(太田ふれあい工房)
2月	長距離歩
3月	感謝のコンサート(ギター)

## 5 通室・退室の進め方

### (1)通室の手続き



### (2) 退室の手続き

- ・ 保護者・本人・学校・適応指導教室指導担当者が協議の上、学校復帰が可能であり、退室が適当と認められた場合。
- ・ 適応指導教室不応児童生徒の退室については、関係機関と連携しながら、保護者・本人・学校・適応指導教室指導担当者が協議の上、退室の手続きをする。

## 6 学校・家庭および関係機関との連携

### (1) 学校との連携

- ・ 定期訪問
- ・ 不登校児童生徒の実態把握、共通理解
- ・ 学校復帰に向けた協議・相談
- ・ 学校行事、進路に関する情報交換
- ・ 各教科の授業進度や内容など学習に関することと行事等に関すること。
- ・ 月例報告 不登校別室登校報告書
- ・ 適応指導個人票

### (2) 家庭との連携

- ・ 適応指導教室での月例保護者面談
- ・ 随時家庭訪問・電話・手紙・通知等

### (3) 関係機関との連携

町教委を通じ必要に応じて関係機関（町福祉課・町こども課・児童相談所・病院・人権擁護法務局支所・専門医）等と情報交換

## 7 特色ある活動

- 学校復帰を目指し、チャレンジ活動（工作など）を実施している。
- 各校のスクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー・教育相談主任・生徒指導主任（主事）と連携し、面談を実施するなど、教育相談の充実を図っている。
- 社会復帰・学校復帰に必要な体力の向上と協同の心を育むために、農作業や楽器（ギター）演奏等を継続的に実施している。